

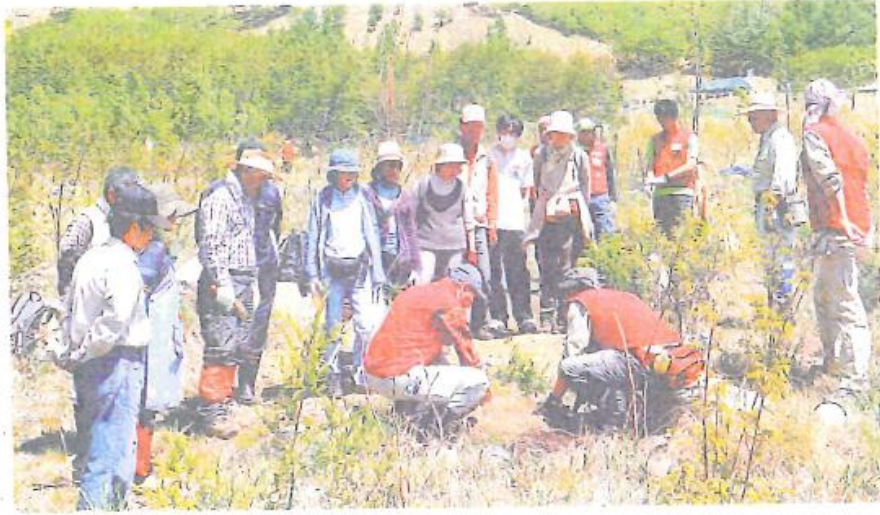
足尾ふるさと森づくり成功する!!



標高900mの急斜面で、スタッフから苗の植え方の説明を受ける参加者たち―日光市足尾町で

足尾に緑の古里を

願い込め320人が植樹



5/19上毛新聞

5/19毎日新聞(栃木)

松木溪谷に苗木を1100本

東京のNPO法人「森びとプロジェクト委員会」主催の植樹会「第30回足尾・ふるさと森づくり」が18日、栃木県日光市足尾町の松木溪谷で開かれた。本県を含む関東近郊から320人が参加、緑いっばいの山になるようお願いを込めて苗木1100本を植樹した。

スタッフ・サポーターなど 準備を担っていただいた組合員の皆さん! 大変おつかれさまでした!!

東労組は、「NPO法人森びとプロジェクト委員会」と共に、足尾の山に緑を取り戻すために植樹活動を10年間おこなってきました。その過程では、足尾で起きた「強制連行の歴史」「日本労働運動発祥の歴史」「鉍毒被害の歴史」の、3つの歴史を学んできました。私たちが植樹した苗木は根を張り、枝を伸ばして、大きく育っており、松木溪谷に立つと、私たちの取り組みの成果を実感することが出来ます。

足尾で学んだ「自然と人間が共存する大切さ」を大切にしながら、南相馬の防潮堤づくりを全組合員の手で成功させましょう!!